



UM-70F6A-001-JP

ユーザーマニュアル

# リチウムイオンバッテリー (日本仕様)



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。  
<https://si.shimano.com>

## 重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方向けのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。
- 製品の分解、改造はおこなわないでください。

**安全のため、必ずこのユーザーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。**

## 安全のために必ずお守りください

**交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。**

**液もれ、発熱、発火、破裂などによるやけどやけがを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。**

## 危険

- 充電は当社指定の充電器を使用し、当社指定の充電条件を守る。発熱、破裂、発火の原因となります。
- バッテリーをストーブなどの熱源のそばに放置しない、またバッテリーを火の中に投入したり、加熱しない。
- バッテリーに直接ハンダ付けしたり、変形、改造、分解をしない。液もれ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- (+) (-) 端子を金属などで接続しない。バッテリーと金属性のネックレスやヘアピンと一緒に持ち運んだり、保管しない。ショート、発熱し、やけど、けがの原因となります。
- バッテリーを水や海水などにつけたり、端子部をぬらさない。発熱、破裂、発火の原因となります。
- バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げたりしない。発熱、破裂、発火の原因となります。
- バッテリーから火災が発生した場合、下記に留意する。
  - 可能であれば、他のバッテリーを火気から遠ざけてください
  - 火災のすぐそばにいる全ての人を避難させてください
  - 十分な量の冷水で消火してください (バッテリーパックの重量の10倍以上)

## 警告

- この製品は、安全責任を持つ人による監督や、製品の使用指導のもとで使用する。子供を含めて身体的、感覚的、精神的能力が減少している人、または経験や知識のない人には使用させないでください。
- バッテリーは子供の手の届かないところに保管する。
- バッテリーが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗浄した後、直ちに医師の治療を受ける。放置すると液により、目に障害を与える原因になります。
- バッテリーの液が皮膚、衣類に付着した場合、直ちにきれいな水で洗い流す (少なくとも15分間)。皮膚に傷害をおこす原因となります。
- バッテリーの液を誤飲したり、皮膚や目に接触した場合、またはバッテリーの燃焼ガスを吸入した場合の症状については、医療補助を受ける。
- 誤って吸入した場合には、患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静/保温に努め必要に応じて医師の診察を受ける。
- 所定充電時間を2時間超えてもなお、バッテリーを充電している場合は、直ちにコンセントを抜いて、販売店へ相談する。発熱、破裂、発火の原因となります。

- バッテリーの使用温度範囲は以下です。範囲外での使用はしない。範囲外での使用、保管は発火、傷害、故障の原因となります。

1. 放電時：-10°C ~ 50°C
2. 充電時：0°C ~ 40°C

温度が 60°C を超えると、バッテリーの液もれや破裂の原因となる場合があります。

- 外装に目立った傷や破損のあるバッテリーは使用しない。破裂、発熱、故障の原因となります。

- シール (\*) が破れた製品は使用しない。直ちに適切なりサイクルをしてください。
  - \* 筐体のねじ頭は、接着剤またはカバーで密閉されています。

- バッテリーに液もれや、変色、変形その他異常が発生した場合は使用を中止する。破裂、発熱、故障の原因となります。

- 充電は水のかかる場所や湿気の多い場所、屋外ではおこなわない。火災、発火、発熱、感電の原因となります。

- プラグの抜き差しは水にぬれた状態でおこなわない。感電のおそれがあります。もしプラグ内がぬれた場合には乾燥させた後に挿してください。

- バッテリーを溶剤物質 (希釈剤、アルコール、油、防食剤など) や表面に影響を与える化学物質 (洗剤など) と接触させない。

## 注意

- バッテリーを直射日光の当たる場所、炎天下駐車の内車など、高い温度になる場所に放置しない。バッテリーを漏液させる原因になるおそれがあります。
- 大きな温度変化を避ける。
- 本製品を直火や食品の近くで保管しない。
- バッテリーは乾燥した場所に保管する。
- 製品は両手で取扱う。落下して破損したり、けがをするおそ

れがあります。

- バッテリーの放電、充電動作中にエラーが発生した場合は速やかに使用を停止し、ユーザーマニュアルを確認する。ご不明の場合は、販売店または代理店にご相談ください。
- 温度の高い場所での高アシスト力の走行や直射日光の下で充電をした場合、電池の表面温度が60°Cを超える可能性があります (BT-E8036)。高温になった電池に長時間ふれることは避けてください。低温やけどのおそれがあります。

## 使用上の注意

充電はバッテリー残量によらず自由におこなえますが、以下の場合、満充電まで一気に充電してください。その場合、必ず専用充電器を使用してください。

- 購入した状態ではバッテリーは満充電されていません。走行する前に必ず満充電まで充電してください。
- サイクルコンピューターのLCDが表示されない場合は、バッテリーを満充電してください。バッテリー残量が表示に影響する場合があります。

- バッテリーを完全に放電しきった場合は、速やかに充電してください。そのまま放置した場合、バッテリーの劣化が進行し、使用できなくなる場合があります。

- バッテリーの電源ボタンを押してもLEDディスプレイが点灯しない場合は、保護回路が働いています。充電器を接続し、充電状態にすると解除されます。

- 充電式バッテリーは、通常の室温 (20°C ± 5K) で保管および使用した場合に最大の性能を発揮します。

- 5°C以下の低温環境で充電した場合、1満充電当たりの走行距離が短くなります。これはバッテリーの特性上の現象で、常温で充電すると元に戻ります。

- 低温環境でバッテリーの残量が少ないときに高いアシスト力を出す操作をすると、バッテリーの特性により残量が0%になることがあります。充電してから使用してください。

- バッテリーは、設計された用途でのみ使用してください。
- 充電器のユーザーマニュアルもあわせてお読みください。

- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

- バッテリーの輸送の場合には下記に留意してください。
  - 本製品は、危険物に関する法律の要件に該当します
  - 損傷のないバッテリーは、追加の要件なしに個人ユーザーが路上で輸送できます
  - バッテリーを第三者が輸送する場合、梱包およびラベル付けに関する特別な要件 (例: ADR、DGR、UN-3480) を満たす必要があります
  - 訓練を受けた担当者のみが梱包および発送することができます
  - 損傷した/機能しないバッテリーを輸送しないでください
  - 発送元と発送先の国に規制があるかどうかを確認し、遵守してください
  - バッテリーの輸送または出荷についてご不明な点がございましたら、自転車販売店、シマノ営業所、または代理店にお問い合わせください

- 最大限の性能を発揮するために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品を強くお勧めします。

## 主な仕様

バッテリー本体	リチウムイオン
公称容量 <sup>1</sup>	<b>日本仕様</b> BT-E8014-A : 11.6 Ah BT-E8010-A / BT-E8035-A / BT-E8035-L-A : 14 Ah BT-E8016-A / BT-E8036-A : 17.5 Ah
定格容量 <sup>2</sup>	<b>日本仕様</b> BT-E8014-A : 10.91 Ah BT-E8010-A / BT-E8035-A / BT-E8035-L-A : 13 Ah BT-E8016-A / BT-E8036-A : 16.2 Ah
使用環境温度範囲	放電時：-10°C ~ 50°C 充電時：0°C ~ 40°C
保管温度範囲	-10°C ~ 30°C以下
公称電圧	36 V

- \* 1 充電電池の製造者が指定する設計上の容量を表します。
- \* 2 規定の条件下で放電した場合に取り出せる電気量を表します。

- ドライブユニットによっては、使用できないバッテリーがあります。詳しくはシマノ製品サイト (<https://productinfo.shimano.com/>) を参照してください。

- ドライブユニットに最新のファームウェアが適用されていないと、正常に動作しない可能性があります。E-TUBE PROJECTに接続し、ファームウェアをアップデートしてください。

## はじめに

出荷状態では、バッテリーはすぐに使用できる状態ではありません。専用充電器で充電することでバッテリーが使用可能になります。必ず充電してから使用してください。バッテリー上のLEDが点灯すれば使用可能です。

## 乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- バッテリー残量は十分にありますか。
- バッテリーは正しく取付いていますか。

## 取扱方法

### ■ 充電時間

充電時間は、バッテリーの残量および使用する充電器によって異なります。所定充電時間については、充電器のユーザーマニュアルを参照してください。

このバッテリーはリチウムイオンバッテリーです。当社指定の専用充電器を使用してください。充電方法については、充電器に付いているユーザーマニュアルに従ってください。

### ■ バッテリーの保管方法

- 長期間自転車に乗らない場合は、バッテリー残量が約70%の状態ですべてを保管してください。また完全放電しないように半年に1度充電してください。
- バッテリーを長期間保管した後は、性能を回復するために複数回充電および放電する必要がある場合があります。
- バッテリー単体、もしくはバッテリーを組付けた自転車は、直射日光や雨が当たらない涼しい屋内(目安：10 ～ 20°C)で保管してください。保管温度が低い場合、および高い場合は、バッテリーの性能は低下し、使用できる時間が短くなります。長期間保管後使用する場合は、必ず充電させた後に使用してください。

### ■ バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、バッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間、走行距離が大幅に短くなった場合は、寿命とされますので新しいものをご購入ください。
- 寿命は保管方法、使用状況や環境、バッテリーパックごとに異なります。

### ■ 使用済みバッテリーについて

リチウムイオンバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みのバッテリーに関しては、お住まいの地域のルールに従ってください。ご不明の場合は販売店または代理店にご相談ください。

日本国内でのバッテリーリサイクルは、最寄りのリサイクル協力店へ持ち込んでください。

詳細は一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

ホームページ： <https://www.jbrc.com>



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口  
☎ 0570-031961  
Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ  
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地